

予防接種とは

病気に対する抵抗力(免疫)を作るものです。

赤ちゃんはお腹の中で、お母さんからある程度の抵抗力をプレゼントされますが、麻しん(はしか)や、おたふくかぜは、生後8ヶ月から10ヶ月頃までに自然になくなります。これに役立つのが予防接種です。

予防接種をすることによって、病気を予防したり病気にかかっても軽い症状ですむこともあります。

集団に入ると病気にかかる機会が多くなりますのでその前に終わらせておきましょう。

予防接種の種類と受け方

個別で行う予防接種

場所…指定医療機関▼右記表参照

ヒブ	2ヶ月～7ヶ月未満 初回免疫：標準期間として27～56日間隔で3回接種 追加免疫：3回目の接種後、標準期間として7～13ヶ月の間隔で1回接種 7ヶ月～12ヶ月未満 初回免疫：標準期間として27～56日間隔で2回接種 追加免疫：2回目の接種後、標準期間として7～13ヶ月の間隔で1回接種 12ヶ月以上5歳未満：1回接種
小児用肺炎球菌	2ヶ月～7ヶ月未満 初回免疫：27日以上の間隔で3回接種 追加免疫：3回目の接種後、60日以上の間隔で1回接種(生後12ヶ月以上) (標準期間として生後12ヶ月～15ヶ月の間に行う) 7ヶ月～12ヶ月未満 初回免疫：27日以上の間隔で2回接種 追加免疫：2回目の接種後、60日以上の間隔で1回接種(生後12ヶ月以上で行う) 12ヶ月以上24ヶ月未満：60日以上の間隔で2回接種 24ヶ月以上5歳未満：1回接種
B型肝炎	生後2ヶ月～12ヶ月未満(H28年4月以降に生まれた児)で3回接種
四種混合 <small>百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ</small>	1期：生後3～90ヶ月(7歳6ヶ月)未満 初回：20～56日間隔で3回接種(56日を超えても救済の対象になります) 追加：初回の3回目終了後12～18ヶ月の間に1回接種 2期(二種混合)：11歳～12歳の間に1回接種
BCG <small>(医療機関のみ)</small>	生後3ヶ月～1歳未満で1回接種(標準期間：生後5～7ヶ月)
不活化ポリオ	生後3～90ヶ月(7歳6ヶ月)未満 ※三種混合ワクチンを接種している者 初回：20～56日間隔で3回接種(56日を超えても救済の対象になります) 追加：初回の3回目終了後12～18ヶ月の間に1回接種
麻しん風しん	1期：生後12～24ヶ月未満に1回 2期：5歳以上7歳未満で小学校就学の1年前の者に1回(幼稚園で年長児にあたる者)
日本脳炎	1期：3～4歳 2期：9～13歳未満 網走市では北海道が示す優先接種対象を基本的に接種しています。詳細は個別通知及び健康カレンダー、広報等でご確認ください。
子宮頸がん	中学1年生～高校1年生の女子3回接種するワクチンによって接種間隔が異なります
集団で行う予防接種 場所：保健センター▶予約制 BCG(結核)	生後3ヶ月～1歳未満で1回接種(標準期間：生後5～7ヶ月)

予防接種指定医療機関

青沼医院	潮見8丁目5-5 TEL: 44-2277
網走厚生病院	北6条西1丁目 TEL: 43-3157
角谷こどもクリニック	潮見5丁目120-5 TEL: 61-2332
金川医院	南2条西2丁目 TEL: 43-2884
こが病院	字潮見153番地1 TEL: 61-0101
つくしヶ丘医	つくしヶ丘5-10 TEL: 44-1181
中山医院	南2条西1丁目 TEL: 44-7227
南5条クリニック 藤田整形外科内科	南5条西2丁目 TEL: 44-7305

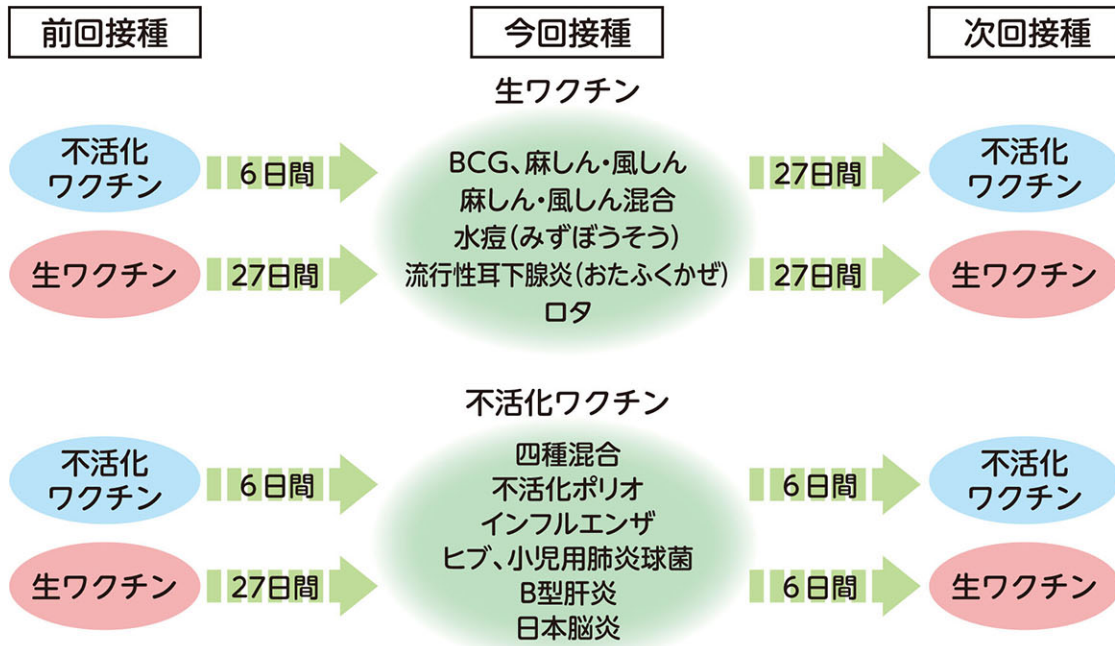
※指定医療機関の接種内容、曜日、時間等の詳しいことは、健康カレンダー(みんなの健康)、広報などでご確認ください。

※また、わからないことや相談したいことがあれば、保健センターまでご連絡ください。

接種の間隔は？

ワクチンを続けて接種する場合は、その効果、安全性のため、下記の間隔をあけて接種してください。

違う種類のワクチンを続けて接種する場合の間隔



同一ワクチンを続けて接種する場合の間隔

